

令和8年1月27日  
玉野市教育委員会

## 後閑小学校保護者説明会・問い合わせフォームからの質問等に関する回答

### 【登下校の手段】

**Q 田井小学校へ通学する場合、行き帰り共にタクシーにしてもらいたい。**

A 路線バスを活用した場合、田井小学校方面の登校時の時間帯は、バスが非常に混雑しており、児童を座席に座らせることが困難な状況であるため、後閑小学校区から田井小学校に通学する場合は、路線バスではなく、行き帰りともにタクシーを活用する方向で検討しています。

田井小学校へ通学する児童の人数によって、9人乗りタクシーや小型タクシーなどを柔軟に組み合わせて対応する予定です。

なお、登校の練習についても、数回実施することを予定しています。

乗降場所（予定）：出崎口バス停、後閑バス停、後閑地区連絡協議会集会所、大藪

学校周辺乗降場所（予定）：田井小学校敷地内

**Q 胸上小学校、田井小学校へ通学するシーバスのルートや時刻表を教えてください。**

A 令和7年12月時点のバス運行情報は以下のとおり

<胸上小学校方面>

大藪 7:52 → 栄橋 7:53 → 後閑小学校前 7:54 → 後閑 7:55 → 出崎口 7:57  
→→ 梶岡 8:03

下校時は、タクシー等の活用を検討しています。

<田井小学校方面>

出崎口 7:35 → 後閑 7:37 → 後閑小学校前 7:38 → 栄橋 7:39 → 大藪 7:40  
→→ 清水橋 7:48

上記時刻のバスがありますが、着座できない状況が見込まれるため、登下校とともにタクシー等の活用を検討しています。

**Q 路線バスに乗降車管理システムをつけてもらえるのか。**

A 路線バスやタクシーには、システムは設置できませんが、例えば、田井小学校や胸上小学校にマリンカード見守り機器を設置することを検討しています。

\*マリンカード見守り機器

登校後、下校前に機器にマリンカードをタッチすると、保護者へ通知される仕組み



**Q シーバスの費用を市が負担してくれるとのことだが、どのように支給されますか。**

A シーバスや路線バスで通学する場合は、定期券を使用します。保護者から教育委員会へバス通学の申請をしてもらい、教育委員会から該当する児童へ定期券を渡す予定です。定期券の費用は市が全額負担します。保護者と教育委員会の間で、お金のやり取りが発生しない方法を検討しています。

## 【通学路関係】

**Q 全てのバス停に屋根等は設置できないのか。**

A バスの停留所に屋根を設置するためには、法律で歩道の幅員や、屋根の高さ、構造などに関する厳しい設置基準が設けられており、警察、道路管理者、陸運局などの許可等が必要となっています。

バス停の屋根は、バス事業者が設置することになりますが、交通上の安全面や費用負担等の課題があるため、具体的に設置した方がよいと思われるバス停があれば事前に教えてもらえば、バス事業者に申し入れを行うことは可能です。

**Q 田井から後閑にかけての道が危険であるため、バス通学にしてほしい。**

後閑から田井に行く道路を通学路としてあるが、道が狭く、登下校の時間は交通量も多い。事故もとても多い場所であり大変危険です。横断歩道もカーブしている道路にある為、車が止まらない。

**A 田井小学校への通学はタクシーの活用を検討しています。**

通学にあたっての危険箇所は、関係各所へ要望等を行います。ご指摘の箇所は県道になるため、岡山県へ要望を行うなど、可能な限りの対応は行います。

## 【交流活動】

**Q 編入するために交流活動等はどのような活動をしてもらえるのか。**

**A 田井小学校・胸上小学校への学校見学や交流授業・交流活動等については、今後、2校の校長先生と実施内容や実施方法等、具体的に相談をしながら、進めています。少なくとも、両校へ2回ずつは実施すべきと考えています。**

なお、胸上小学校との交流活動については、この他にも後閑小学校・山田小学校・胸上小学校、3校での交流活動を計画しています。

**Q 日常からオンライン交流などをしてもらいたい。**

**A オンライン交流についても、合同授業や児童同士の意見交換等の実施について検討しています。**

**Q 田井小、胸上小との交流や見学の際に、親も一緒に参加できる機会を作りたい。**

**A 両校との交流については、今後、両校の校長先生と具体的な実施方法・対応等、検討していくことになりますが、見学や交流活動等への保護者の参加は、希望がある場合は、柔軟に対応していきたいと考えています。**

## 【学校選択】

Q 田井小か胸上小を選択するために、子どもにそれぞれの学校の授業（通常時）を2日ずつ体験させてもらいたい。

A 【交流活動】で回答済み

Q 「田井小に通学するか、胸上小に通学するか」をいつまでに決める必要があるのか。

A 令和9年度の学級編成等の準備を進めていく上で、まず令和8年10月末を目途に、編入先の希望を確認させてもらう予定です。それ以降に変更希望等があれば、個別に対応させていただきたいと考えています。

## 【アンケート】

Q 統合・編入に対し、不安なことがないか、子どもたちに選択式のアンケートを実施してほしい。

A 児童の思い・気持ちを把握する必要があると考えています。特に、不安な思いや心配などについて、少しでも解消出来るように、対応や配慮等をしっかり検討していきます。そのためには、児童へのアンケートは必要であると考えています。内容や実施方法等は、学校と教育委員会で相談しながら、進めていく予定です。

なお、アンケート結果については、保護者に情報共有をさせていただき、教育委員会・学校、家庭、地域と連携を図りながら、子どもたちが新しい学校で安心して楽しい学校生活が送れるように、準備を進めていきます。

## 【放課後児童クラブ】

Q 学童を親子で見学させて欲しい。

A 放課後児童クラブについて、体験預かりはできませんが、親子での見学は可能です。  
(担当課：こどもみらい課)